

陳情第56号	受理年月日	平成29年9月25日
付託委員会	環境水道委員会	
件名	町のにぎわいをつくるデザインごみ箱の設置について	
要旨	<p>北九州市は、全国の市町村の中で人口転出超過数が4年連続ワーストワンであり、中でも20代前半の若者が福岡や東京など市外に転居しているという現状がある。これに歯どめをかけるためには、北九州市が、若者に魅力を感じてもらえる町に進化する必要があると思う。</p> <p>工業都市として繁栄してきた北九州市は、カラフルで華やかな商業都市である福岡市などに比べて、いささか彩りにかける地味な町並みであることは否めない。ニューヨークや釜山の甘川文化村など、町なかにある壁アートを観光スポットとして活用している例は世界中に数多く見られるが、壁ではなくごみ箱を使うことで、世界の環境首都を目指す北九州市らしく、エコとアートを両立した町のにぎわいづくりができるのではないかと考える。</p> <p>ごみ箱は、市内のアーティストに依頼して、本市の文化や自然にちなんだ奇抜でおしゃれなデザインとし、設置場所は、市内の観光地や路上など可能な場所を市の担当部署に選定してもらおう。設置後のPRは、SNSを活用し、私たち高校生が中心となって市内外へと広く発信する。</p> <p>私たち若者世代には、SNS映えのする写真を撮るためにおしゃれな店やスポットに遊びに行くという文化が定着しており、デザインごみ箱は、現代のスマホ文化やSNSの浸透に対応した新しい形の観光地化の手法として考えている。</p> <p>北九州市らしい町のにぎわいづくりとして、フォトスポットを兼ねた、おしゃれでカラフルなごみ箱を設置していただきたい。</p>	